

# 第9回 事業報告書

(2020年1月1日から2020年12月31日まで)

## I 事業活動

今年度も公益目的事業として、つぎの事業に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各事業において活動が大幅に制限されました。ひとつは、講演会や交流会などを通じて地域活性化と産業振興を目的とする「産業振興事業」であり、もうひとつは、重要文化財旧松本家住宅の見学を通じて建築文化や歴史を学ぶ場、および文化財建物を文化活動の場として活用することによる文化振興を目的とした「文化財活用事業」です。

これら公益目的事業の拠点である重要文化財建物の維持に充てるための「食堂運営事業」も行いました。

### 1 産業振興事業

#### (1) 講演会

経営・経済・政治・文化・社会問題等につき、有識者を招いての講演会を毎月開催を予定していましたが、3月から6月と8月は中止し、延べ276名の参加がありました。

また、行政関係・友好諸団体主催の講演会共催ならびに後援を行い、交流の機会づくりを行いました。

当倶楽部が主催した講演会は、つぎのとおりです。

第1回 1月20日(月)

「米大統領選を控えた国際情勢」

同志社大学法学部 教授 村田 晃嗣氏

第2回 2月7日(金)

「最近の経済情勢等について」

財務省 福岡財務支局長 小林 一久氏

第3回 7月22日(水)

「テレワークにおけるセキュリティ対策

～コロナ・働き方・災害対策などを踏まえて～」

(株) エスピー・ネットワーク 総合研究部上席研究員 佐藤 栄俊氏

第4回 9月30日(水)

「故郷北九州からアフリカへ ～次世代と新しい世界を創る～」

NPO 法人ロシナンテス 理事長 川原 尚行氏

第5回 10月30日(金)

「文学と音楽」

作家 平野 啓一郎氏

第6回 11月27日(金)

「ウィズコロナ、アフターコロナでの産業政策や地域活性化等」

経済産業省 九州経済産業局長 米田 健三氏

第7回 12月21日(月)

「新型コロナウイルス禍における内外経済情勢」

日本銀行 北九州支店長 梅田 秀彦氏

その他共催・後援事業はつぎのとおりです。

8月25日(火)

「Assessing the Role of The IMF in Fragile States (IMF と脆弱国家)」

AGI 特別教授 高木 信二氏

9月18日(金)

「日本における外国出身高度人材の就職地選択行動と影響要因：

—北九州市の海外人材受入れ政策への示唆—」

AGI 副所長・研究部長 戴 二彪氏

10月13日(火)

「近年の台湾におけるスタートアップ支援体制：

アクセラレータの事例を中心に」

AGI 准教授 岸本 千佳司氏

## (2) 交流会

### ① シンポジウムの会

参加者相互の交流をより深めることを目的とする、美食会を兼ねた“シンポジウムの会”を11月に開催いたしました。旬な食材を使った和洋折衷料理を楽しむとともに、倶楽部の現況報告を行いました。

### ② 特別講演会ならびに交流会

恒例行事として、つぎのとおり開催し、情報交換・懇親の場として活用いただきました。なお、福岡県知事・北九州市長による特別講演会、春・秋2回の交流会、懇親会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止といたしました。

1月6日

新年賀詞交歓会

### ③ 行政・経済団体等との交流

行政（九州経済産業局・福岡財務支局・北九州市各部局・教育委員会など）、友好諸団

体(北九州商工会議所・(公財)北九州国際技術協力協会・(公財)北九州活性化協議会・(公社)北九州貿易協会、(公財)アジア成長研究所・(公財)北九州国際交流協会・福岡経済同友会など)と協力して、各種のシンポジウム・講演会・文化活動など、地域の発展と交流に努めました。

## 2 文化財活用事業

1912年(明治45年)に洋館が竣工し、1972年(昭和47年)に重要文化財に指定された「旧松本家住宅」の公開は、その建物の維持管理の観点から特別公開日のみとしていますが、今年度の特別公開は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止といたしました。

なお、建築専門家および建築に関心のある団体や学校からの社会見学は、事前の予約を受けて個別に対応しています。

また、婚礼や食事等での会館利用者に対しては、積極的に館内案内を行っており、重要文化財に直接接触することで文化財の意義・価値を認識するとともに、文化財保護意識を高めていただく機会となっています。

このほか行政や友好諸団体との文化交流では、茶道・華道・ダンス教室などに発表の場を提供し、文化向上に努めました。

## 3 食堂運営事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会食・婚礼ともに4月以降、大変厳しい状況が続きました。8月からは婚礼を再開することができ、会食も回復傾向にありましたが、前年には程遠い水準で推移いたしました。その結果、当事業の収入は131,558千円(前年比209,800千円減)、支出は162,584千円(前年比160,640千円減)となり、経常利益で31,026千円(昨年比49,159千円減)の大幅な赤字となりました。

なお、これらに、産業振興事業・文化財活用事業および法人会計の収支を加えた全体の収支は、収入166,564千円(前年比223,947千円減)、支出199,061千円(前年比174,242千円減)となり、差引32,497千円(前年比49,704千円減)の経常赤字となりました。

## II 会務の概況

### 1 定時社員総会

2020年2月26日12時00分から当倶楽部で第8回定時社員総会を開催しました。

報告事項 第8期(2019年1月1日から2019年12月31日まで)事業報告の件

決議事項

第1号議案 第8期(2019年1月1日から2019年12月31日まで)貸借対照表  
および正味財産増減計算書ならびに財産目録承認の件

本件は原案どおり承認可決されました。

第2号議案 理事20名選任の件

本件は原案どおり承認可決されました。

第3号議案 監事2名選任の件

本件は原案どおり承認可決されました

## 2 理事会・委員会

2020年度中に開催された理事会・委員会はつぎのとおりです。

理事会 4回 監事会 1回 役員懇談会 3回

経済調査委員会 1回 財務委員会 1回 総務委員会 2回 交流委員会 1回

## 3 会員の異動状況

会員種別	前年度末 現在会員数	本年度 入会者数	本年度 退会者数	本年度末 現在会員数	増減数
法人会員 (指名会員)	193社 (248人)	1社 (2人)	7社 (10人)	187社 (240人)	-6社 (-8人)
個人会員	8人	0人	2人	6人	-2人
客員	6人	0人	0人	6人	0人

## 4 役員状況(2021年2月24日現在)

理事長(代表理事)	小笠原 浩
副理事長	谷 潤 一
	同 江川和宏
	同 喜多村 円
常任理事	若松正樹
理事	高橋正幸
	同 影山英雄
	同 岡野正敏
	同 古野英樹
	同 柚須亮太郎
	同 渡辺 茂
	同 内山一仁
	同 自見榮祐
	同 金子達也

監 事

同	安	田	堅太郎
同	富	山	隆
同	芳	賀	晟 壽
同	辻	川	昌 徳
同	竹	田	祐 幸
同	山	本	和 男
	中	山	岳 志
同	藤	野	啓 介
同	柴	田	邦 江